

千ピロのたき

永田小学校 3年 高見 季成

この前、わたしは千ピロのたきを見に行きました。千ピロのたきはとてもきれいでしたが、途中で何か問題が発生して、終点のつりばしまでは行けません。そのことが少しざんねんで、がっかりしました。けれども、近くで見た千ピロのたきはすばらしいものでした。まわりの大きな^ヤ面もはくりよくがあり、遠くからでもごうごうと音が聞こえて

永田小学校

きました。ただ、近くの岩の色のせい、水が少しにごって見えたのが気になりました。わたしは、

「どうして千ピロのたきという名前なのか。な。と思いました。けれども、その理由を調べることはしません。なぜなら、^クしく題が終わるかどうか心配いだ。たからです。でも、^クしく題も終わりそうだった。たので、ほっとしました。

千ピロのたきは、はじめて行きました。こ

れまではし^やしんでしか見たことがなかつた
ので、じつ物のうつくしさにとても感動しま
した。第二のてんぼう所にも行^ってみました
が、進^むむにつれてたきから遠ざか^ってい^るよ
うに感じました。てんぼう台からはま^ちのけ
色が見えて、
「どうしてこんな場所^じにてんぼう台を作^った
のだろう^ら。」
と思^いました。

永田小学校

「意味がないんじ^やないかな^ら。」
と考えながら車に戻^りました。そのあとも、
ず^っと千^びろのたきのことを考え^ていました。
たきを近くで見れなかつたせ^いか、その後^は
近くにあり^ゆうじんのたきにつ^れて行^って
もら^いました。
り^ゆうじんのたきは、はしの左がわ^から見
ると右のたきとバ^ツのここから水がなが^れて
り^ました。
「どうしてかな^ら。」

とふしぎに思いました。また、千ピロのたき
とは岩の色がちがうので、氷がよりきれいに
見えました。

今回の作文は千ピロのたきのことを書きま
したが、わたしはまだ大川のたきの歩がずき
ですなぜなら大川のたきのほうが近くで見
ることができるところです。でも、今どは千ピ
ロのたきも大川のたきのように近くから見
たいと思いましたが、リウじんのたきもも
と近くで見えみたりし、やく島の色いろな
きも何回も見にいきたいです。とても楽しい
一日でした。

永田小学校